

青梅市社会教育委員会 3月定例会会議録

平成31年3月19日
201 会議室
出席者 委員 8名
(欠席者 委員 2名)
事務局 3名

1 開 会

【議 長】今年度最後の定例会となりますがよろしくお願いします。

【課 長】3月議会の方は、今日予算委員会が終わったところで、あとは本会議1日を残すところとなった。

2 報告事項

(1))平成30年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5回役員会、第2回理事会の開催について (報告資料1)

ア 日 時 平成31年2月26日(火) 1時30分～

イ 場 所 武蔵野スイングホール レインボーサロン(11階)

ウ 参加者 宮野議長、随行 土屋

【事務局】事務局から概要説明。平成31年度は三鷹市で、都市社連協の統一テーマを考えたが、平成32年度は青梅市がテーマを考えることとなる。冬頃までに決めることになるが、議長から「開かれ つながる社会教育の推進-住みよい地域づくりに多様な人材と連携を-」という案を出していただいた。これをもとに、来年度検討していただき、決めていきたいと思う。

【議 長】キーワードをつなげていきながら、皆さんと考えていければと思う。交流大会については、一般の方も聴講できるようにするかは、主催する市に委ねることとなった。都市社連協の中でも、地域差がある。近隣に大学があるところでは、学社連携で、学生や市民も参加できるようにしたらいいのではという考えがある。一方で、会場の大きさ等各市で違う等課題がある。西の方の会場は行くのに遠かったりもするので、柔軟に対応していこうということになった。

(2)平成31年度社会教育事業(案)について (報告資料2)

【事務局】事務局から概要説明

(3)生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭2019～の開催について

(報告資料 3)

【事務局】事務局から概要説明

【議 長】天候に恵まれることを期待している。ぜひ足を運んでいただきたい。

(4) 今年度を振り返って(派遣委員報告等)

ア 青梅市生涯学習推進市民会議委員

栗原委員 任期 平成30年10月1日～平成32年9月30日

【委員】主に新緑祭について協議してきた。

イ 青梅市美術館運営委員会委員

横手委員 任期 平成30年10月7日～平成32年10月6日

【委員】委員会の中では、郷土博物館と美術館を一緒にして、美術館の建物に、2つの施設を入れてやっていくということが協議されている。当初、公共施設の再編の縮充の中で、ケミコン跡地に入る話があったが、現在では、このような話になっている。従前からやっている他の委員さんも、プロセスが説明されず、驚いたようであった。美術館の学芸員の方も、収蔵品が多数ある中、郷土博物館のものをどうやって入れるか懸念されていて、先行きに対し不安に思っているように見受けられた。また、一緒になることに対しての意見のレポートも提出したが、どんな人でも気楽に行けるような美術館になるといいという内容で提出した。難しい問題に直面している。

【議長】博物館の位置づけとして認識がされていないのではないかと。博物館は、そのまちの歴史・文化を見てもらって学んでもらう場所なので、美術館とは別のものだと思う。老朽化や管理費の関係で、一緒にするのは、文化財に対する認識がいかかなものかと思う。

【委員】美術館と郷土博物館では種類が違う。

【議長】青梅も歴史が古いので、埋蔵文化財もどれだけ掘ったか分からないが、これからも増えるのではないかと。展示しきれないものもある。両方が大変になる。

【委員】先日、郷土博物館をゆっくりと見てきたが、この展示品にこの説明というように必要なものが、一定のスペースの中で収められている。このスペースが確保できなくなると、どこかを削ることになってしまうことになる。

【議長】ゆったりと美術品を鑑賞できなくなるのではないかと。

ウ 青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員会委員

金子委員 任期 平成29年7月10日～平成31年7月9日

【委員】来年度で、念願の放課後子ども教室が小学校全校で実施される。今までは放課後子ども教室をどのように充実させていくのか、スタッフの方ボランティアの方をどのように配置していくか、人員を確保していくこと等、がんばってやっていた。数年前からは、学童との一体型または連携による実施が課題となっている。一体型は月1回からはじめ、近年は週1回程度と言われ、がんばっておられる。学校によっては、人数も多く、場所や安全確保が大変なところもある。各校、趣向をこらして、やっていただいている。また、今年度は、スタッフの研修行っていただいた。スタッフへのサポートもしていただいているところである。スタッフやボランティアの方もますます充実していくといいと思う。いい方がいたら、ぜひ紹介していただきたい。今までだと、放課後、地域の空地や公園で子ども達がいたところを地域の方々が見守

っていたが、今は学校の間を借りて、行っている。

【委員】ボランティアさんの中には、子どもと関わるのに慣れていない方もいらっしゃるかと聞いている。子どもの命を預かっているので、研修等受けて、有償ボランティアとして、責任を持って努めていただければと思う。

【事務局】来年度も研修できるようにしていきたい。

【議長】どんな方が、スタッフとしているのか。

【事務局】子育て終わった方、ご高齢の方も多いが、子育て中の方もいる。大学生等若い方も応募してくれるとうれしい。

【議長】何年かけて、全校実施に至ったのか。

【事務局】平成19年度から12年かけて、全校実施となる予定である。

【議長】国の補助金等あるのか。

【事務局】国から3分の1、都から3分の1の補助が出ている。

エ 青梅市図書館運営協議会委員

小花委員 任期 平成29年10月1日～平成31年9月30日

オ 青梅市スポーツ振興審議会委員

市川委員 任期 平成30年5月14日～平成32年5月13日

【委員】諮問が3件あり、スポーツ推進計画（2014年～2023年）の中間見直し（後半5ヶ年）等について話合われた。

（5）生涯学習事業実施予定・結果

（報告資料4）

【事務局】事務局から概要説明。

（6）その他

特になし

3 協議事項

（1）青梅市社会教育委員会議2月定例会会議録（案）について

（協議資料1）

【事務局】事務局から概要説明。

～承認～

（2）（一社）全国社会教育委員連合第3回総会の報告及び今後の運営における意見聴取について

（協議資料2）

【事務局】事務局から概要説明。

【議長】都市社連協会費を値上げして、全部の市が対応できるのか。

【事務局】財政に余裕がないところは、都市社連協から抜けるという選択肢も出てくるだろう。

【委員】事務室が都心にあると借料が高いため、郊外に移動して借料を下げるといふこともあると思う。まだ、予算を削る余地があるように思う。

【議長】社教連会費の値上げはやむを得ないが、今後も関東甲信越静社会教

育研究大会の特別会計への繰出しを行っていくことを考えると、予備費から繰り出すことは困難と考える。そのため、各市で1,000円ずつ値上げをして対応する選択肢はいかがだろうか。

【議長】社連協会費の値上げについて、「社教連会費値上げを認める。不足分は都市社連協会費を値上げして対応する。」ということで、回答したい。しかし、今回値上げをした場合、当面の間は値上げをしないこととしていただきたい。

(3) 平成31年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について
(協議資料3)

ア 日時 平成31年4月20日(土)午後1時～

イ 場所 武蔵野公会堂

ウ 内容 ・表彰
・議事(平成30年度事業・決算報告、平成31年事業計画等)
・講演会 安田 菜津紀 氏(フォトジャーナリスト)

エ 出席者

宮野	金子	武下	神山	市川	栗原	小花	飛田	横手	園田
○	○		○	○		○		○	○

随行 事務局 土屋係長・田中

【事務局】事務局から概要説明。

(4) 4月定例会について
～休会とすることです承～

(5) その他
特になし

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

文化交流センターの落成式が、4月13日(土)午前に行われる。議長にご出席いただきたい。また、13日の午後と14日に内覧会を開催する。後日、案内通知を送付する。ご都合のつく方は、いらしていただきたい。

次回定例会 平成31年5月21日(火)